

評価項目	チェック項目	判断の目安	評価		評価理由 (今回の評価がSである特筆すべき点【指S】【市S】) (今回の評価がCである理由【指C】【市C】) (対前回比でランクアップ又はランクダウンした理由【指〇→〇】【市〇→〇】)
			指定 管理者	市	
1 基本的な考 え方・姿勢	○指定管理業務に係る基本的な考え方や職員の姿勢が、当該施設の設置目的、施設の特性及び市の求める指定管理者像に合致しているか。	○当該施設の設置目的、施設の特性及び市の求める指定管理者像が配置職員に共有されている。 ○現場責任者及び配置職員の考え方や姿勢が、本市の意図するものとなっている。	S	S	【指S】継続して管理事務所前及び藤棚下に、お花のプランターを追加設置しております。また、お盆・お彼岸期間にあわせて一年草花壇にお花を植栽し、利用者様にお楽しみいただきました。 墓参者数の維持及び都市公園活用として、園内の危険木を伐採した間伐材を利用して、動物の彫刻像を作成し、管理事務所周辺に飾ることで、利用者様が写真を撮る等、大変ご好評をいただきました。また、作成した動物に名前を付けていただくといったイベントも継続して実施しており、大変ご好評をいただいております。 【市S】施設の特性及び利用者の求めを理解し、利用者への心情に寄り添える空間作り並びに故人の尊厳の確保及び維持のための創意工夫への積極的な姿勢が見られました。今後も利用者のニーズに合った意欲的な取り組みに期待します。
	○団体等の持つノウハウ等の強みを活かした意欲的な創意工夫等を行う姿勢が見られるか。	○利用者等のニーズの把握、利用拡大に向けた取り組み、効率化の推進などに係る創意工夫への積極的な姿勢が見られる。 ○当初の提案やその他具体的な目標等があり、そのための取組を行っていく姿勢が見られる。			
	2 サービス向上及び利用促進の取組	○サービス向上及び利用促進、地域の活性化等、発展性のある独創的で魅力的な取組が行われているか。 ○適切な利用者への接客・対応、社会的弱者への配慮や、利用者の公平、公正な利用が確保されているか。 ○利用者のニーズ等を収集し、それを反映する仕組みや、トラブル、苦情処理の適切な対応と未然防止・再発防止に向けた具体的な方策がとられているか。 ○ホームページや広報紙等を活用し、積極的な情報提供による利便性の向上や利用者増に向けた取組を行っているか。	S	A	【指S】園内各塋地に、伐採木を利用した簡易椅子、プラスチック製の簡易椅子を追加設置し、高齢者には助かるといった感謝の気持ちを頂戴しております。 管理事務所での貸出品であったホウキ・チリトリ・熊手を、利用頻度の高い繁忙期期間は、園内各塋地に設置することで、管理事務所までお越しいただかなくても、自由にご利用いただけるようにいたしました。 使用者様へのご提案といたしまして、納骨などの際に骨壺に名前を入れてある方が少ないという現実を踏まえ、納骨当日に骨壺へ「将来、誰の遺骨かわかりやすくするために、名前やメッセージなどを記入していただく」というご提案をしており、少しずつ改葬作業が容易になるように心がけております。 管理事務所外のガラス面に当霊園の様々な動物、植物を掲示しておりますが、エントランス内にも掲示する等、定期的に掲示物を増やし、利用者様にお楽しみいただいております。 平岡幼稚園様と連携して、平塚の自然を周知するために、季刊「湘南自然誌」をエントランス内に配架し、ご来園者様に楽しんでいただいております、小さなお子様連れの方からご好評をいただいております。また、墓参者様以外の方が掲示物を閲覧に来園されたり、植物を観察、撮影するといったことが多くなり、墓参以外の利用者様が増加し、都市公園機能向上につながっております。 毎年管理事務所前に、エントランス内を涼しく利用者様をお迎えする、また節電対策のために、みどりのカーテンを設置しております。昨年好評だったことから、今年は「大きなひょうたんと琉球あさがお」を設置いたしました。 お彼岸期間中のイベントといたしまして、昨年収穫した「千成ひょうたん」を加工し、ご来園者様参加型のくじ引きにより、ひょうたんをプレゼントいたしました。 貴市よりいただいております、「カイゴしごとガイド」や「みんなでつくるやさしいまち」「So・Ra・Niなび」「平塚市民ガイド」等をエントランス内に常備配布しています。 【市S→A】園内の利用方法に関する要望から、職員の接遇への苦情に発展する案件がありました。すべての要望に沿った対応することは難しいですが、再発防止策としていただいたとおり、対応フローの確認及び再教育を実施することで、さらなる利用者サービスの向上に期待します。 利用者サービスの向上及び来園者の増加につながる取り組みは、前回に引き続き積極的に行われていました。
	3 施設の維持管理等	○施設及び設備の保守点検、備品等の管理、施設清掃・植栽等の維持管理、計画的な修繕等、法令等に基づいた適正な業務計画となっており、実行をしているか。 ○廃棄物の処理方法と合わせて、省エネルギー対策やごみ減量への取組等、環境法令を踏まえた環境負荷低減への取組が行われているか。 ○業務の一部を外部委託する場合、業務の実施や履行確認等、管理指導の体制が整っているか。			
I 市民サービスの向上（共通項目）		○事業計画書等に沿って、建物・設備・備品・樹木等が適切に管理されている。 ○利用者が安全に利用できる状態が保たれている。 ○施設内及び敷地内の美観が保たれている。 ○市所有の備品と指定管理者所有の備品が区別されており、備品台帳に記された備品がすべて揃っている。 ○トイレ等の衛生状態が保たれている。 ○日常的、定期的に施設内外の巡回を行い、事故や犯罪を未然に防止するように努めている。 ○鍵の管理方法が明確になっており、適切に管理している。	S	S	【指S】施設、設備等の保守点検を継続して行っていることで、不具合が見受けられた場合の情報を迅速に貴市に報告、共有し、改善に努めております。また、園内外の高木に注意を払い、巡回を強化しております。 今年度から、貴市の環境保全課様とひらつか生物多様性推進協議会様による「自然環境アドバイザー制度」に参加させていただいた中で、「園内に自生している竹の伐採、東塋地一通車道の杉の木伐採」をアドバイスいただき、迅速に貴市に報告、共有し、貴市により伐採していただきました。 【市S】施設、設備等を継続的に保守点検を実施することで、当市とともに適切に管理を行っています。 利用者が安全に利用できるよう園内外の高木に係る巡回を強化し、当市と連携して事故を未然に防止するように努めました。 今年度からは新たに「自然環境アドバイザー制度」を活用し、園内の植栽に係わる改善点の把握に努め、当市と協力してさらに質の高い植栽管理を行うことができました。
	4 緊急時の対応等	○緊急時・災害時の連絡体制、役割分担等が明確となっており、事態を想定した研修・訓練等の取組が行われているか。 ○安全管理、衛生管理、危機管理等の徹底に向けたマニュアルの整備、全職員の対応力の平準化や意識啓発に向けた取組が行われているか。			
		○事故発生時及び災害時の連絡体制や対応体制がマニュアル等で明確になっている。 ○事故発生時及び災害時のマニュアル等に基づき、防災訓練等を実施している。また、事故対応及び災害対応に係る研修や事例研究等を実施している。 ○発生した事故又は災害等の内容及び対応等について記録を作成している。 ○事故防止のチェックリストや事故対応マニュアル等を整備し、職員に周知徹底がされている。また、事故防止策の研修や事例研究等を実施している。 ○当該施設の管理に係る法令・基準等を職員が把握している。 ○管理瑕疵・過失に起因する事故は発生していない。 ○金銭取り扱いのマニュアル等を作成し、職員間で情報の共有化を図り、事故防止に努めている。	S	S	【指】ナラ枯れ、危険木等を調査した危険個所を継続して平面図に記載し、迅速に貴市に報告、共有し、利用者様の安全確保に努めております。 職員全員が危険個所の情報を共有し、利用者様に対しての注意喚起看板、危険個所注意看板等を定期的に更新し、利用者様の安全を確保しております。 園内車道上に設置されていたアングルの突起部分により、車のタイヤがパンクするといった事案が発生した時も、懇切丁寧に顧客対応を行うとともに、迅速に貴市に報告、共有し、貴市により改修工事をしていただきました。 台風により、管理事務所内に雨水や土砂等が流入する被害においても、迅速に貴市に報告、共有し、貴市により改修工事をしていただきました。 【市S】ナラ枯れ、危険木等の危険個所を記載した平面図の作成を継続していることや職員全員による危険個所の情報共有、利用者に対する注意喚起看板、危険個所注意看板等の定期的な更新をすることで、事故防止のための取組みを積極的に実施しました。 また、発生した事故や災害等については当市と迅速に共有を行い、該当箇所を速やかに復旧することができました。内容及び対応等についても、適切な記録の作成が行われています。
	5 職員配置等	○実施業務に即した職員配置等(人数、専門職、勤務体制、責任体制)であり、法令等に基づく雇用・労働条件等を管理監督する体制を有しているか。 ○従事職員の資質向上や人材育成に係る取組は、効果的かつ適正なものであるか。	S	A	【指】霊園職員の資質向上や個人情報への取扱い方、人権問題やSDGs、情報セキュリティや植栽等の全体研修を年1回行っております。また、より専門的な知識を得るために、墓地管理士やサービス介助士、防災管理者等の資格を取得し、利用者様に寄り添う安心安全な霊園づくりを目指しております。
		○事業計画書・水準に沿った職員体制であり、管理職は、他の職員の業務状況を適切に把握している。 ○報告書等で職員配置等を確認することができる。 ○常勤・非常勤職員に関わらず、職員の研修計画を作成し、内部研修を実施しており、外部研修や勉強会に参加できる環境を整えている。また、必要に応じて、職員の専門技術を高めるため、事例検討会、勉強会や意見交換会等を開催している。			

令和6年度後期
施設名:平塚市土屋霊園

評価項目	チェック項目	判断の目安	評価		評価理由 (今回の評価がSである特筆すべき点【指S】【市S】) (今回の評価がCである理由【指C】【市C】) (対前回比でランクアップ又はランクダウンした理由【指〇→〇】【市〇→〇】)	
			指定 管理者	市		
6 その他	○市、関係機関、地域団体等との有効な連携・協力体制を確保しているか。	○協定書に定められた協議事項について、適切に協議が行なわれるなど、責任者間での十分な連絡が行われている。 ○地域住民、町内会、自治会等の地域の団体、関係機関などの関係団体との連携を図るため、情報交換を行っている。 ○地域住民の意見・要望を把握している。 ○人的資源や場所の提供を通し、各種地域活動へ参加している。 【共同事業体が対象】 ○共同事業体団体間の連絡体制が確立され、連絡方法の手順及び頻度が具体的に示されている。	S	A	【指】土屋地区で行われる「里山をよみがえらせる会」に参加し、土屋地区やイベント参加者、近隣住民の方とのふれあいを大切にいたしました。今年度は「平塚市緑化まつり」「ひらつか環境フェア」「土屋公民館まつり」「里山フィールドの竹の伐採」等に参加し、地域団体支援を継続実施しております。 今年度から、貴市の環境保全課様とひらつか生物多様性推進協議会様による「自然環境アドバイザー制度」に参加させていただき、「土屋霊園内の希少動植物の保護及び里山の風景との調和」を目的としご意見をお伺いいたしました。	
	○管理運営にあたり、関係法令等の遵守、情報公開及び個人情報保護に対する適切な運用方針が示されており、実行されているか。	○各種規程及び体制が整備されている。 ○制度を理解し、法令を遵守している。また、法令遵守に対する職員の意識啓発に向けた取り組みを行っている。 ○個人情報の取扱いに関するルールやマニュアル等が整備され、責任者が特定されている。 ○個人情報を収集する際は必要な範囲内で適切な手段で収集し、目的以外に使用していない。 ○情報公開に関するルールやマニュアル等が整備され、責任者が特定されている。				
Ⅱ 経費の節減等（共通項目）	1 適正な経理事務等	○当該年度の経費の積算や執行に係る考え方が具体的に示され、適正な経理処理が見込めるか。 ○当該期間の収支は、事業計画等に基づく積算の根拠が明確に示され、無理や漏れ等のない確実なものであるか。	○収支計画の積算根拠が明確である。 ○当該施設の指定管理料に係る会計処理と他の事業（自主事業等）の会計処理が分けられている。 ○経理を担当する職員を配置している。 ○事業計画と収支計画の関係が明確である。 ○指定管理業務用の通帳や印鑑などが適切に管理されている。 ○収支決算書に記載されている費目に関し、伝票等が存在する。 ○適切な経理書類が作成されている。 ○内部もしくは外部による監査体制がとられている。 ○決算の収支が極端な赤字でない。	A	A	
	2 コスト縮減等	○民間のノウハウが発揮され、創意工夫による効率的な管理運営の取組や、コスト縮減に向けた取り組みが行われ、高い実効性が認められるか。	○民間ノウハウを活かした経費節減及び効率化への取り組みを実施しており、成果をあげている。 ○利用者の増加に向けた創意工夫等の取り組みが見られる。 【利用料金制の場合】 ○利用料金収入の目標値を明確にし、目標に向けた取り組みを実施している。	A	A	
個別項目	霊園地元地区との連携	○地元地区、住民との連携に努めているか。	・霊園地元地区の霊園管理運営に関する意見要望をきいて、管理運営に反映させている。	S	S	【指】地元地区の方への配慮といたしまして、園外隣接部やバス停付近の落ち葉・落枝回収を実施いたしました。また、繁忙期期間対応といたしまして、追加で正門交通警備を実施し、地元地区の要望に対応しております。 土屋地区で行われる「里山をよみがえらせる会」に参加し、土屋地区やイベント参加者、近隣住民の方とのふれあいを大切にいたしました。 【市S】園外隣接部やバス停付近の落ち葉・落枝回収の実施や、繁忙期期間の対応として正門交通警備を追加実施することで、実施霊園地元地区からの意見要望を管理運営に反映させていました。
	盆・彼岸の繁忙期における管理運営の実施	○全ての利用者が施設を快適に利用できるよう、通常期にも増して適切な管理運営を行っているか。	・霊園内の交通が円滑に進むよう、職員、交通看板等の適切な配置、誘導をしている。 ・除草、芝管理、ゴミ収集などにより、通常期以上に墓地景観の保持に尽力している。	S	S	【指】繁忙期対応といたしまして、正門交通警備の日数を追加し、地元地区の要望に対応いたしました。 【市S】安全管理への配慮がより必要な繁忙期に霊園内の交通が円滑に進むよう正門交通警備を適切に実施しました。

評価項目		チェック項目	判断の目安	評価		評価理由 (今回の評価がSである特筆すべき点【指S】【市S】) (今回の評価がCである理由【指C】【市C】) (対前回比でランクアップ又はランクダウンした理由【指〇→〇】【市〇→〇】)
				指定 管理者	市	
コメント		・アピールしたいポイント ・課題または今後の改善点など (※指定管理者が記入)	・地区の方からのご要望に対し、追加正門交通警備や周辺の植栽管理を継続して実施しております。 ・コロナ禍により着手できなかった第2期目の提案事項である都市公園機能の拡充や地域貢献事業として、土屋地区の「里山をよみがえらせる会」の活動に参加し、里山フィールドや「平塚市緑化まつり」「ひらつか環境フェア」のイベントに参加する等、土屋地区やイベント参加者の方、近隣住民の方とのふれあいを大切にするとともに、里山をはじめとする自然環境の実態や現状の情報交換を行いました。 また、その活動の中で、平岡幼稚園様と連携した季刊「湘南自然誌」をエントランス内に配架や土屋霊園の広報を実施いたしました。 ・今年度から、貴市の環境保全課様とひらつか生物多様性推進協議会様による「自然環境アドバイザー制度」に参加させていただき、「土屋霊園内の希少動植物の保護及び里山の風景との調和」を目的としご意見をお伺いいたしました。 ・継続して巡回点検を強化するとともに、園内外の高木のナラ枯れ、危険木の調査を実施いたしました。 ・上記内容を第3期目も継続実施するとともに、昨今頻発している地震等への災害の備えを強化したいと考えております。			
		・総括 (※市が記入)	・創意工夫への積極的な姿勢で、サービス向上及び墓参者以外が来園するための動機を与えることができました。今後もこの姿勢を継続いただきより多くの方に利用いただけるようなより良い空間の維持及び発展への期待をしています。 ・当市と共に地元地区と連携に努め、円滑な霊園運営を行っていききたいと考えています。 ・地元地区、住民との関係をより深める地元地区のイベント等に参加や発行物の作成・配架をすることで、連携に努めました。今後もイベントの参加等を通じてより連携に努めてください。 ・風水害による倒木等発生した事故について、適切に対応をしていただき、当市と連携することで最小限の被害に抑えることができました。今後も継続して、発生した事故や災害等の内容及び対応等に係る記録の作成、本市への共有を適切かつ迅速に実施できる体制の維持に努めてください。 ・災害の備えの強化や危険木の巡回強化を実施することで、当市と共に引き続き園内の安全管理に努めてください。			

評価について	あった点
S	継続的に適切・良好であり、高く評価できる部分がある。
A	継続的に適切・良好である。
B	一部に適切・良好でない部分があったが、改善済み又は見込みである。
C	水準に未達の場合